



校長室より



令和6年11月2日

No.20

自分らしく生きる 豊かに生きる

第46回文化祭が開催される

2学期の学校行事で修学旅行と並んで大きな行事として文化祭があります。本校では毎年11月の第一土曜日に開催されています。文化祭を行う目的として、人間関係の形成や公共の精神を養うことが目的にあります。また、学部や学年という集団の中で、「自分がどういう立ち位置で行動するのか」「自分ができることは何か」などを児童生徒が自主的に考えることも大切な目的です。他の児童生徒の発表に刺激を受けることもあり、文化や芸術の多様性、可能性、面白さを感じることも文化祭の醍醐味ではないでしょうか。文化祭は、学校の素顔が見られる行事とも言えるでしょう。

11月2日（土）、台風21号の影響もあり雨となりましたが、第46回文化祭が行われました。今年のテーマは、「HERO！みんなが楽しめる文化祭～希望と勇気を届けよう～」です。前向きに歩み、思いやりを大切にしてきた高等部3年生たちが考えてくれた素敵なテーマです。

当日は、保護者、家族、卒業生、関係者と多くの方々のご参加をいただきました。午前中は、手作り製品を並べたみはまマルシェや人気の食べ物が飛ぶように売れた各学年の模擬店から始まりました。午後からは、雨が本降りとなりましたが、雨音に負けない熱の入ったステージ発表が繰り広げられ、合奏、合唱、ダンス、バンド演奏、VTR報告などが行われ、最後は、総おどり「みはまうらじゃ」で大盛り上がりでした。体育館後方では、一日をとおして児童生徒の図工、美術、書道の作品や、総合の講座の成果物が展示されました。

高等部3年生にとって最後の文化祭は、一生の思い出になる行事になったことでしょう。今日の感動を今後の糧として楽しい学校生活を送ってほしいと思います。

